

行財政・新型コロナウイルス感染症等危機管理対策特別委員会

- 1 開催日時 令和4年10月12日（水） 13時00分～13時50分
- 2 開催場所 第三委員会室
- 3 説明員 知事公室長、総務部長、健康医療福祉部長および関係職員
- 4 議事の概要

（1）新型コロナウイルス感染症への対応について

（2）次期行政経営方針策定に向けた収支改善の取組について

委員からは、資産売却で24億円近くを見込んでいるが、時間がかかることであり計画の実効性に疑問が出てくることから、早めに交渉等の手続きを段取り良くされたい、不育症検査費用助成事業などは、事業を活用して次の出産につなげていただきたいので、不用額の精査も重要ではあるが、しっかり使ってもらうことが第一であり、丁寧に議論されたい、ふるさと納税については、個人だけではなく法人も視野に入れて進めていかれたい、アウトソーシングの取組についても県民に分かりやすく説明されたい、指定管理のあり方について、例えば金額が安かった企業に対し、実績がないことを理由に契約しない事例があったが、これでは新規参入がなくなり、県にとってもマイナスであるので検討されたい、などの意見が出された。



委員会に配付された資料

- 1-1 新型コロナウイルス感染症への対応について
- 1-2 ワクチン接種の推進について
- 2 次期行政経営方針策定に向けた収支改善の取組について（案）